

(2) 吉備線の LRT 化の検討経過について

平成 14 年度

- H15. 2. 26 JR 西日本が、吉備線、富山港線の 2 路線の路面電車化検討を発表
- H15. 3. 18 上記の件について JR 西日本岡山支社から LRT 化の説明

平成 15 年度

- H15. 10. 10 第 1 回吉備線沿線活性化検討会 (JR, 総社市, 岡山市)
- H15. 11. 20 第 2 回吉備線沿線活性化検討会 (" ")

平成 18 年度

- H18. 4. 29 富山ライトレール開業

平成 19 年度

- H19. 4. 24 総社商工会議所 吉備線 LRT 化調査研究特別委員会設置。以降 5 回の委員会を開催し H20. 3. 24 に吉備線 LRT 化に関する要望書を提出。

平成 20 年度

総社市役所内の関係部署でまちづくりと公共交通の現況と課題の抽出を行う「総合交通体系調査研究委員会」を設置。(H20. 10. 31) 6 回開催し、報告書を作成。

H21. 8 月 「総合交通体系調査研究委員会」報告書を庁議、厚生委員会へ提出

平成 21 年度

総社市における交通課題を明確化し、JR 吉備線を核とした公共交通整備の必要性の検討や JR 吉備線の活用方策の提案を含め、吉備線 LRT 化の及ぼす効果等をさらに精査するため「交通戦略基本構想」の作成をコンサルタントに委託

H22. 5 月 「交通戦略基本構想」を庁議、厚生委員会へ提出

平成 22 年度

11 月 2 日 JR 吉備線 LRT 化についての技術的・実務的な検討会の発足。
平成 25 年度までに計 6 回を開催。

平成 26 年度

- 5月7日 総社市長と JR 岡山支社長の会談
総社市長と岡山市長の会談
両市のまちづくりの推進や都市間の連携強化を図る上で有効であると共通認識。
議論のたたき台を作成し、市民の皆様方に示していきたい。
- 5月20日 JR 西日本真鍋社長と会談。
総社市、岡山市、JR 西日本の三者によるトップ会談を行う意向を伝える。
- 8月22日 総社市長、岡山市長、JR 西日本真鍋社長との会談。
吉備線 LRT 化の是非を含めて議論のたたき台とする計画素案を「沿線の現状と課題」、
「運営主体、費用負担、運行計画など」の2段階に分け年内に提示する方針で合意。
- 10月30日 計画素案の第1弾を提示。
沿線の現状と課題を分析し、公共交通を軸に都市機能を集約必要があることを強調。
鉄道のまま電化するなど他の整備手法と比較し、LRT 化が最適とした。
- 12月25日 計画素案の第2弾を提示。
初期投資に160億円が必要であると試算するとともに、運営主体について6パターン
を例示。
- 12月25日 総社市吉備線整備方針等検討委員会設置条例を公布。
- 3月26日 総社市吉備線整備方針等検討委員会の開催。